Symantec Control Compliance Suite

コンプライアンス、IT 運用、サイバーセキュリティ、および継続的な監視のためのデータセンターセキュリティ評価

データシート: セキュリティ管理

概要

Symantec™ Control Compliance Suite（CCS）は、データセンターにおけるセキュリティやコンプライアンスのプログラムを実行し、IT運用を支援するための中核となる評価技術を提供します。Control Compliance Suite は、資産の自動検出を提供し、手順の管理、技術的な管理、サードパーティの管理についてのセキュリティ評価を自動化し、業務で定義されたしきい値に従ってリスクスコアを算出および集計します。この情報は、運用および要件ベースのレポートを作成し、データセンターの修復およびリスク低減に優先度を付けるために使用できます。

5 つの Control Compliance Suite のモジュールは、個別に利用することも、スイート全体の一部として利用することもできます。Control Compliance Suite Control Studio と Infrastructure は、複数のモジュールとサードパーティシステムからのエビデンスを組み合わせ、資産とエビデンスを管理方針、規格、ポリシー、規則に割り当て、要求ベースのレポートおよび運用のレポート作成を行います。役割に合わせたカスタム可能な Web ベースのダッシュボードとレポートを利用し、企業のセキュリティおよびコンプライアンスプログラムのリスクを測定し、パフォーマンスを追跡することができます。チケットシステムおよびシマンテックのサーバー強化ソリューションとのワークフロー統合により、修復が自動化され、データセンターインフラの強化が容易になります。

Standards Manager
技術的な管理の
セキュリティ評価

Assessment Manager
手順の管理の
セキュリティ評価

Policy Manager
セキュリティポリシーの
ライフサイクル管理

Vendor Risk Manager
サードパーティのサービス
プロバイダとアプリケーションの
セキュリティおよびリスク評価

Risk Manager
修復およびリスク低減の
ためにリスクスコアを
算出して集計

- **Symantec™ Control Compliance Suite Standards Manager** は、ネットワークデバイス、サーバー、およびデータベースにわたって資産の自動検出を提供し、これらの資産のセキュリティ構成を評価します。企業は Symantec™ Control Compliance Suite Standards Manager を導入して、危険な資産や誤って構成されている資産を検出および特定し、構成のずれを検出し、システムがお客様のセキュリティ標準に従ってセキュリティ保護、構成、およびパッチ適用されているかどうかを評価します。
- **Symantec™ Control Compliance Suite Risk Manager** は、業務におけるしきい値や、資産、管理、制御、所有者へのリスクの割り当て、リスクスコアの算出および集計結果に従ってリスクを定義することにより、業務の優先度に合わせたセキュリティとコンプライアンスの運営を可能にします。この情報は、リソース割り当ての優先度付け、コンプライアンスに沿ったセキュリティ運営、修復およびリスク軽減作業の優先度付けにも利用できます。また Risk Manager の活用により、コンプライアンスとリスク削減プログラムのパフォーマンスの測定や追跡も可能です。
- **Symantec™ Control Compliance Suite Assessment Manager** は従業員の行動を定める手順管理の評価を自動化します。Assessment Manager は 100 種類以上の規制、フレームワーク、ベストプラクティスを網羅していてすぐに使用でき、これを基にアンケートを作成できます。これらを使用して、データセンターでの手順のセキュリティ管理の効果を評価し、従業員の全体的なセキュリティ意識向上を評価し、セキュリティ意識向上トレーニングをサポートできます。

- **Symantec™ Control Compliance Suite Vendor Risk Manager** は、サードパーティサービスプロバイダと仕事の取引先に関連する手順のセキュリティ管理と Web アプリケーションのセキュリティ管理のセキュリティおよびリスク評価を自動化します。Vendor Risk Manager を使用して、重要なサプライヤのオンボードとオフボードの促進、サードパーティおよびフォースパーティのサプライヤ関係のための持続可能なセキュリティ評価プログラムの実行、パートナーエコシステムに関連する情報漏えいインシデント対応、修正、およびリスク低減のプログラム管理を実現できます。
- **Symantec™ Control Compliance Suite Policy Manager** は、ポリシー定義とポリシーライフサイクル管理を自動化します。主な機能には、複数の要件にすぐに使えるポリシーコンテンツや、管理、標準、および規制要件に資産を割り当てるためにすぐに使えるテンプレートが含まれます。Policy Manager を使用して、複数の要件に共通の管理を特定し、コンテンツおよび技術標準の更新を定期的に行い、セキュリティポリシー、標準、および管理のライフサイクルを管理できます。

製品の特長

- 物理データセンターと仮想データセンターでネットワークデバイス、サーバー、アプリケーション、データベースを自動検出する
- すぐに使えるテンプレートを活用して、ポリシー、セキュリティフレームワーク、標準を管理方針に割り当てる
- 広範な物理および仮想資産全体にわたる技術的なセキュリティスキャンの収集、集計、および正規化を自動化する
- 手順の管理でのセキュリティ評価を自動化し、エビデンスデータと技術的なセキュリティチェックを相関付けて、セキュリティおよびコンプライアンス体制を包括的に把握する
- 危険な資産や誤って構成された資産を特定する
- 重要なパッチ更新が適用されておらず、既知のデフォルト構成設定のままのネットワークデバイス、サーバー、データベースを特定する
- 自社で公開しているセキュリティ標準およびベストプラクティスに資産のセキュリティ構成設定が準拠しているかどうかを評価する
- 堅牢な資産管理および例外管理ワークフローを活用して、企業の運用要件および内部セキュリティフレームワークをサポートするようにセキュリティスキャンをカスタマイズする
- 企業が使用しているサードパーティアプリケーションおよび IT サービスのセキュリティを評価する
- 保護されたデータを処理し、データおよびインフラサービスを提供する仕事の取引先のセキュリティ体制を評価する
- IT 運用、コンプライアンス、セキュリティ運用において修復とリスク低減の優先度を効果的に調整する
- 技術的なセキュリティ管理、手順のセキュリティ管理、サードパーティのセキュリティ管理の評価から得られたエビデンスデータを使用して、役割ベース、運用、および要件ベースのレポートを提供する

Symantec™ Control Compliance Suite 11.1 の新機能

Symantec™ Control Compliance Suite 11.1 では、データセンターでのセキュリティ評価のために以下の新機能および機能強化を提供します。

- Control Compliance Suite Standards Manager for Network Devices は、IOS v15.x を実行している Cisco ルーターのセキュリティ構成評価をサポートします。
- vCenter Server 資産検出
- CCS 配備での新しいプラットフォームサポート – Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2。データベースサポート – SQL Server 2012、SQL Server 2014
- 以下の技術標準用の新しいコンテンツ(デフォルト):
  - CIS Benchmark v1.1.2 for Red Hat Enterprise Linux 6.x
  - CIS Oracle Database Server 11g Security Benchmark v1.0.1
  - CIS Security Configuration Benchmark For Microsoft Windows Server 2012 v1.0.0
  - Security Essentials for Microsoft SQL Server 2012

- 以下の規制、業界標準、ベストプラクティスフレームワーク用の新しいコンテンツ:
  - COBIT 5th Edition
  - PCI DSS v3.0
  - IT Control Objectives for Sarbanes-Oxley 2nd Edition
  - HIPAA HHS 45 CFR Part 164 Subpart C
- パフォーマンスとワークフローを改善するための他の機能強化:
  - 要件割り当てのエクスポート - 定義済み要件とカスタム要件を Conrtol Studio から CSV ファイルにエクスポートします。
  - 標準から管理方針への割り当てのエクスポートおよびインポート
  - エージェント製品アップデート(APU)ジョブおよびエージェントコンテンツアップデート(ACU)ジョブの拡張性を強化(範囲内の最大 3000 エージェントまで)
  - エクスポートされたアドホッククエリ結果のファイル名に対するトークンサポート
  - ダッシュボード機能はパネルを並行してロードするように強化されたため、ダッシュボードのレンダリング時間が改善されました。

お客様のメリット

- 技術的な管理、手順の管理、サードパーティの管理のセキュリティ評価を自動化し、エビデンスデータを統合してセキュリティ、コンプライアンス、リスク体制を包括的に把握できます。
- 拡張性があり柔軟な配備アーキテクチャにより、運用要件を最適に満たす配備モデルを選択できます。
- 内部のセキュリティ標準をサポートし、IT 運用の SLA およびパフォーマンス目標と整合するようにセキュリティ評価をカスタマイズできます。
- 持続可能で拡張性のあるセキュリティ評価およびリスク低減プログラムが実現します。
- 「Top 20 Critical Security Controls(トップ 20 の重大なセキュリティコントロール)」に対するベストプラクティスを実践するために資産とネットワークの自動検出、セキュリティ評価、リスク評価を提供します。
- 継続的な監視とサイバーセキュリティに欠かせないセキュリティ機能をサポートします。

詳細情報

シマンテックの Web サイト

http://www.symantec.com/jp

株式会社シマンテック
〒107-0052 東京都港区赤坂1-11-44 赤坂インターシティ
www.symantec.com/jp

お問い合わせ

E1507DS0-IN-21342176